

なんの花か咲く ―花のある風景―

令和7年(2025)9月13日(土)～10月13日(月・祝)

花は古来から絵画や工芸品に多く描かれてきました。花そのものが主役として描かれる場合や、比喻・花言葉・季節を表すものとして脇役となる場合もあります。さて、博物館にはどのような花が咲いているでしょう。花の名前を考えて展示を楽しんで下さい。

なお、2階展示室の特集陳列「刀剣セレクションⅡ」では、桑名藩ゆかりの槍や、桑名藩家老服部半蔵正礼に関する資料を展示しています。この半蔵正礼は、白河藩主松平定信の側近として活躍していました。

【1階】

No.	名称	作者	花の種類
1	群鶉菊図屏風(6曲1双の内)	栗田真秀	白菊・竜胆
2	時頼宿佐野図	森村宜稻	梅・桜(画面には描かれていません)
3	梅に月図	鈴木大麻	梅
4	春野雲雀	森村宜稻	すみれ
5	源氏物語 34帖若菜上(唐猫騒動)	狩野養信	桜
6	木蓮	阪正臣	木蓮
7	牡丹の図	大岩聚星	牡丹
8	画賛「藤の花」	松平定信他	藤
9	卯の花	帆山花乃舎(唯念)	卯の花
10	薔薇の図	伊坂長日庵	薔薇
11	太田道灌雨に遭う図	帆山花乃舎(唯念)	山吹・山桜・春萩
12	近衛花の使い	帆山花乃舎(唯念)	尾花・女郎花・桔梗・撫子・菊・萩・蓮
13	画賛「朝顔」	殿村茂濟	朝顔
14	盆蓮画	松平定信	蓮・河骨・桔梗
15	秋七草之絵	栗田真秀	尾花・藤袴・萩・女郎花・葛・朝顔・槿
16	義家雁の乱れるをみる図	帆山花乃舎(唯念)	尾花・桔梗
17	菊と鶉鴒の図	帆山花乃舎(唯念)	菊
18	菊の図	村瀬玉田	菊
19	萩に鶉の図	百々竹霜	萩
20	津波富貴図	加賀月華	つわぶき
21	古伊万里 錦手草花文皿	古伊万里	菊・菖蒲・象徴的な瑞花(牡丹か)
22	萬古 菊の絵皿	森 翠峰	菊
23	有節萬古 草花文煎茶茶碗	有節萬古	水仙・福寿草・杜若・撫子・百合・ 夾竹桃・苧環・山吹・菊・萩・牡丹
24	古萬古 織部写蒲公英文向付	沼波弄山	たんぽぽ
25	古萬古 芥子文菓子器	沼波弄山	芥子
26	有節萬古 なでしこ文皿	有節萬古	なでしこ
27	腥臙脂釉吹墨桜文向付	初代森 有節	桜
28	萬古 夜桜文薄茶器	加賀月華	桜
29	伊万里 染錦手花籠文八角皿	伊万里	牡丹・菊

30	伊万里 染付薔薇文耳付花生	伊万里	薔薇
31	萬古 青磁浮牡丹花瓶	森 翠峰	牡丹
32	萬古 菊文花瓶	初代加賀瑞山	菊・蘭・梅
33	萬古 仁清写 色絵月梅図茶壺	森 翠峰	梅
34	花鳥図屏風(6曲1双の内)	石垣彰夫	堇・蘭・牡丹・都忘・百合・撫子
35	花鳥図屏風	細合秀谷	槿
36	関寺小町図屏風	森村宜稲	撫子・水引草
37	路・水辺の詩	平松礼二	桜・桃
38	路の桜の春	平松礼二	梅・桜
39	花咲く頃	小林研三	桜
40	すみれ	小林研三	すみれ
41	ネモフィラの丘	渡辺裕司(山画廊)	ネモフィラ
42	蝶に薔薇	鈴木大麻	薔薇
43	杜若	森田りえ子	杜若
44	グラジオラス	佐藤昌胤	グラジオラス
45	きらめく	渡辺裕司(山画廊)	西洋睡蓮
46	極楽鳥花とアンスリウム	北川民次	極楽鳥花 アンスリウム・オンスジューム
47	シンビジウム	水谷勝子	シンビジウム

【2階】

No.	名称	作者	花の種類
48	朝顔の図	松平定信他	朝顔
49	花鳥図	帆山花乃舎(唯念)	桔梗 尾花 女郎花 薔薇
50	瀬峡春秋	中村左洲	山桜
51	草花図屏風	帆山花乃舎(唯念)	野菊・女郎花・水仙・藤袴・竜胆・水仙
52	古伊万里 色絵金彩草花文人形紐蓋付沈香壺		菊・牡丹・蓮

刀剣セレクションⅡ ―槍づくし―

No.	名称	時代	刃長(cm)	所蔵
1	槍 銘 村正	16世紀	16.7	館蔵
2	槍 銘 吉長	―	77.4	立坂神社蔵
3	槍 銘 正真	16世紀	19.0	個人蔵
4	十文字槍 銘 石見守国助	17世紀	27.0	個人蔵
5	手槍 室内用銀杏穂 銘 播州手柄山麓	18世紀	6.5	館蔵
6	槍 桑名住廣房作／桑名臣金子常明所持	19世紀	8.9	館蔵
7	服部半蔵への御書下	松平定信	寛政2年(1790)	館蔵